

「サンクゼールの森ネイチャーウォッチング」初めて冬に開催 ～ネイチャーウォッチング イベントレポート～

「久世福商店」、「St. Cousair（サンクゼール）」などの専門店を全国に約180店舗展開している、食品製造小売企業（食品SPA）の株式会社サンクゼール（本社：長野県飯綱町/代表取締役社長：久世良太）は、信濃町オフィス（長野県信濃町）を取り囲む「サンクゼールの森」における森林保全を目的とした活動を行っております。2025年3月1日（土）、サンクゼールパートナー（従業員）・家族向けに「ネイチャーウォッチング」を開催しました。第9回目となる今回は、冬の森で初めて開催しました。

人と自然の共生を目指した森林保全活動

ネイチャーウォッチングは、私たちがオフィスを構える信濃町センター周辺に広がる約110,000㎡もの森「サンクゼールの森」で2016年から行っているサンクゼールパートナー（従業員）とその家族向けの参加型イベントです。2024年3月「サンクゼールの森」が「自然共生サイト」の認定を受け、当社はこの森の多様性を守り、次世代へと繋げていくために、人と自然の共生を目指した森林保全活動を推進しています。

イベントなどを通して、自然、生物への理解を深め、自然豊かな環境で働けることに感謝しながら、いつまでもこの環境を維持できるように取り組んでいます。



（サンクゼールの森の前で記念撮影）

サンクゼールの森 ネイチャーウォッチング

サンクゼールの森は、長野県の北部、新潟県境に位置し、黒姫山や妙高山といった 2000m 級の山々を望む場所にあります。特別豪雪地帯に指定され、非常に降雪量の多い地域です。今回のネイチャーウォッチングは、雪の多い地域だからこそ楽しめるアクティビティ、スノーシューで雪原を散策しました。

森林の調査・保全活動に協働して取り組む信州大学教育学部森林生態学研究室の井田秀行教授らによる案内で、雪に残る動物の足跡や冬芽の観察を行い、森への理解や愛着を更に深める時間となりました。次回、春のネイチャーウォッチングは、5月24日（土）を予定しています。



(動物の足跡を発見)



(上：足跡 下：冬芽)



(冬芽をルーペで観察)

参加者コメント：



経営企画室 内田真衣さん
子どもを連れて初めて参加しました。子どもたちは、初めてのスノーシュー体験に夢中になり、雪だるまをつくったり、そり遊びをしたりと、雪の森を存分に楽しんでいました。



経営企画室 榊原美奈子さん
雪の積もった分、視界が高くなり、いつもより森の木々との距離が近く感じました。冬の森を生き抜く植物の知恵やかわいらしさに触れ、サンクゼールの森への愛おしさが深まりました。

サンクゼールのサステナビリティ

サンクゼールでは、企業の成長と社会の持続可能性を同時実現するために、サステナブル経営の推進に取り組んでおります。私たちは、サステナビリティに関する7つの重点項目を設定し、それぞれの項目に従い社会や地球環境の持続可能性につながる活動を行っています。

サステナビリティ URL：<https://www.stcousair.co.jp/company/sustainability>

サンクゼールの森 自然共生サイトに認定 URL：<https://www.stcousair.co.jp/company/news/30591>

サンクゼールの森から。URL：https://note.com/stcousair_forest